

ミュージック・シェアリングは、
日本の、そしてアジアの子どもたちに本物の音楽を届ける活動をしています

*これまでに活動を行った国



日本

	活動年	公演数	参加者数
日本*	1993 - 2010	405	97,000
ベトナム	2006	10	2,700
カンボジア	2007	15	3,000
インドネシア	2008	15	2,100
モンゴル	2009	17	2,700
ラオス	2010	21	4,000

*ホールでのコンサート来場者数を含みません

ラオス

ベトナム

カンボジア

インドネシア



特定非営利活動法人
ミュージック・シェアリング

〒102-0092
東京都千代田区隼町 2-12 藤和半蔵門コープ 708
TEL : 03-3261-1855 FAX : 03-3261-1856 E-mail : info@musicsharing.jp
URL : http://www.musicsharing.jp/

Non Profit Organization MUSIC SHARING

年次報告書

2010年度 第9期 2010年4月~2011年3月



Photo:Shinobu Suzuki

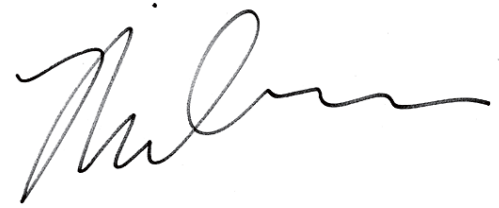
2010年度、ミュージック・シェアリングは、子どもたちを中心に約12,000人の参加者と音楽を分かち合う活動を行いました。これも私たちの活動を支えてくださっている皆様のご理解とご支援の賜物と、心よりお礼申し上げます。

私たちは本物の音楽を通じて活動を続けておりますが、コミュニティー・エンゲージメントの輪が将来さらに広がっていくように、子どもたちに音楽を届けると同時に、若手演奏家が学べるような機会を提供するのも活動目的のひとつです。毎年12月にアジアの国で、その翌年5～6月には日本において行う「ICEP」や「楽器指導支援プログラム」には若手演奏家が参加しています。2011年度からは、オーボエやバンドネオンが「訪問プログラム」に加わるようになりました。

東日本大震災により、2011年12月のICEPバングラデシュ訪問は延期となりましたこととお知らせすると共に、ミュージック・シェアリングの理念に沿った活動をどのように被災地の子どもたちに届けることができるのか、皆様の力強いご指導ご鞭撻をお願いいたします。



Photo: Timothy Greenfield-Sanders



ミュージック・シェアリング 理事長 五嶋みどり

ミュージック・シェアリングの理念

ミュージック・シェアリングは、人々にとって本物の音楽、音楽家をもっと身近なものになるようにし、豊かな人間性をめざす環境作りの手助けを行います。

よりたくさんの子供たちが、教養を高め続けられるようにするために、本物の音楽を通じて活動し、その活動を常に見直し、時代に先立って新たな活動を創造し続けていきます。



【付記】

「本物の音楽」という場合、そこには二つの意味があると考えます。ひとつは、完成度、芸術性の高い音楽ということです。ふたつめは、音楽の本質ということです。音楽を学び、演奏することによって、その音楽を作った人間の人間性に触れる、その経験によって得られるもの、そのことが音楽の本質に触れるということでしょう。音楽を学ぶ者が、自らの演奏する音楽によって他者に何をもたらすことができるのか（または、何ができないのか）を知るとき、その人は音楽の本質を経験することになるのだと考えます。

ひとりでも多くの子どもたちへ 音楽の喜びを届けたい

ミュージック・シェアリングは、1992年より、文化・芸術の振興と子どもの健全育成を目的として活動しています。本物の音楽を通して子どもたちの豊かな心を育てるとともに、音楽家の社会貢献活動に対する理解を深める場を提供する無料の音楽プログラムを実施しています。

* 2002年9月にみどり教育財団東京オフィスから特定非営利活動法人ミュージック・シェアリングに改称・組織変更しました。



楽器指導支援プログラム：校内での発表会



訪問コンサート：質問コーナー

ミュージック・シェアリングの歩み

- 1992年 五嶋みどりがニューヨークにMidori&Friendsを設立。同時にみどり教育財団（Midori&Friends）東京オフィスを設立。
- 1993年 日本全国の小学校、こども病院、児童施設等での「レクチャー・コンサート」を開始。
- 2000年 「レクチャー・コンサート」が厚生大臣賞を受賞。
日本全国のジュニアオーケストラなどを訪問する「オーケストラ訪問」を開始。
- 2002年 「特定非営利活動法人ミュージック・シェアリング」に改称、組織変更。
- 2006年 関東地区の養護学校で楽器指導を行う「養護学校特別プログラム」を試験的に開始。
2年間に4回のコンサートを同じ学校で実施する「新規学校訪問プログラム」を実施。
邦楽レクチャー・コンサート実施校で教員向けの「マスタークラス」を開始。
「インターナショナル・コミュニティー・エンゲージメント・プログラム」を開始。
- 2008年 養護学校特別プログラムを「楽器指導支援プログラム」と改称し、正規プログラムに導入。
- 2009年 楽器指導支援プログラム参加校による合同発表会を実施。
- 2011年 「レクチャー・コンサート」を改編し、「訪問プログラム」を開始。

ミュージック・シェアリング組織・役員名簿

特定非営利活動法人 ミュージック・シェアリング (Non Profit Organization MUSIC SHARING)

- 認証 2002年9月2日（東京都）
- 理事長 五嶋みどり
- 副理事長 五嶋節
- 理事 大西泰輔、黒木重昭、佐伯有紀子、島優子、政木和也、橋本龍哉
- 監事 大井法子

アーティストが子どもたちのもとへ

音楽家との交流を望む子どもたちや、様々な事情でコンサートホールへ足を運ぶ機会の少ない子どもたちのために、ミュージック・シェアリングの協力アーティスト5組が全国の学校やこども病院、児童福祉施設、ジュニアオーケストラなど19か所を訪問し、無料の音楽プログラムを実施。約6,500人が参加しました。

2010年度訪問先一覧

開催日(2010年)	団体名	内容	出演者
06.02 (水)	東京都立調布特別支援学校	カルテット	五嶋みどり
06.04 (金)	大阪星光学院 中等部 大阪星光学院 高等部		シニ・シモネン ファイト・ヘルテンシュタイン
06.05 (土)	母子生活支援施設		ピーター・マイヤーズ
06.06 (日)	学習院初等科管弦楽部		
06.07 (月)	矯正施設 仙台ジュニアオーケストラ		
06.08 (火)	西多賀病院		
06.08 (火)	宮城県立西多賀支援学校		
06.09 (水)	鹿児島県立皆与志養護学校		
06.09 (水)	鹿児島県立鹿児島養護学校		
06.12 (土)	児童福祉施設		
06.14 (月)	矯正施設		
06.15 (火)	武蔵野東小学校		
06.28 (月)	大阪市立木川南小学校	ギター	村治奏一
06.29 (火)	大阪市立塚本小学校		
06.29 (火)	大阪市立三津屋小学校		
06.30 (水)	佐野市立葛生小学校		
07.01 (木)	足利市立南小学校		
10.04 (月)	東京都立調布特別支援学校	雅楽 雅楽 MC	石川高 中村仁美 八木千暁
10.11 (月)	母子生活支援施設	雅楽	
10.25 (月)	大阪市立三津屋小学校	声楽	鮫島有美子
10.26 (火)	大阪市立塚本小学校		小川典子
10.26 (火)	大阪市立木川南小学校		
10.26 (火)	武蔵野東小学校	箏曲	沢井一恵
10.28 (木)	鹿児島県立鹿児島養護学校	箏曲 MC 箏曲	さわい箏アンサンブル
10.29 (金)	鹿児島県立皆与志養護学校	箏曲	
11.06 (土)	児童福祉施設	箏曲	
11.08 (月)	佐野市立葛生小学校	雅楽 MC	石川高
11.09 (火)	佐野市立葛生小学校	雅楽	中村仁美
11.30 (火)	足利市立南小学校	雅楽 雅楽 MC	八木千暁

* MC は教員向けのマスタークラス



西多賀支援学校



足利市立南小学校



母子生活支援施設



塚本小学校



児童福祉施設

カルテット

「こんなきれいな音色を聞いたことがありませんでした。また来てくれるといいな」(武蔵野東小学校 児童)
みどりと共に若手演奏家のシニ・シモネン (ヴァイオリン)、ファイト・ヘルテンシュタイン (ヴィオラ)、ピーター・マイヤーズ (チェロ) が参加。2009 年の ICEP で訪問したモンゴルの様子を説明する時間も設け、スライドを上映しました。子どもたちは同じアジアに暮らす同世代の様子を知り、興味深く話を聞いていました。
若手演奏家たちは、音楽家として、今後社会へどのように貢献していけるのかを考える、貴重な体験を得たようです。



五嶋みどり
Photo: Timothy Greenfield-Sanders



シニ・シモネン
Photo: Timothy Greenfield-Sanders

ギター

「フルートを習っています。ちがう楽器だけど、村治さんのように演奏したいです」(葛生小学校 児童)
日本とアメリカで活躍する村治奏一さんは、2008 年からミュージック・シェアリングの活動に参加しています。繊細でありながらダイナミックな村治さんの演奏は、子どもたちにとって身近な楽器である「ギター」の印象をより一層鮮やかにしたようです。
訪問コンサートでは、演奏だけでなく、希望する子どもたちに楽器体験の時間も設け、とても盛り上がりしました。



村治奏一
Photo: Ariga Terasawa

声楽

「これが本物の歌なんやーと思いました」(木川南小学校 児童)
2007 年よりミュージック・シェアリングの活動に参加している鮫島有美子さん (ソプラノ) と、2010 年から参加の小川典子さん (ピアノ) によるコンサート。
ヨーロッパと日本に拠点を持つお二人のお話は、子どもたちの好奇心を十分に満たしてくれたようです。目の前で、生で聞く鮫島さんの歌声や小川さんのピアノに、みな感動していました。



鮫島有美子
© TAMJIN

小川典子
Photo by Milena Mihaylova

箏曲&雅楽

「日本にこんなすてきな楽器があるなんて知りませんでした」(葛生小学校 児童)
沢井一恵さんとさわい箏アンサンブルの箏曲、または、石川高さん (笙)、中村仁美さん (箏)、八木千暁さん (篳篥) の雅楽は、出会う機会の少ない和楽器や曲の解説、そして楽器体験も含めた内容の濃いプログラムです。
子どもたちが、鑑賞だけではなく多角的に邦楽を学ぶことができ、先生方を対象にしたマスタークラスも好評でした。



沢井一恵

石川高



中村仁美

八木千暁

ICEP2009 モンゴル 活動報告コンサート ～五嶋みどりと若き演奏家たち～

2009年12月にモンゴルで活動したカルテットを再結成し、2010年6月に東京と大阪で活動報告コンサートを実施しました。

■ 日時・会場

2010年6月10日(金) ザ・フェニックスホール (大阪)
2010年6月13日(日) 王子ホール (東京)

■ 出演

五嶋みどり、シニ・シモネン、ファイト・ヘルテンシュタイン、ピーター・マイヤーズ

■ ゲスト

アヨーシ バトエルデネ (馬頭琴)

■ 司会

山口容子



6月13日 王子ホール

ICEP2010 ラオス

2010年1月より、若手演奏家の募集を開始し、夏にオーディションを実施。ティエンシン・シンディー・ウー (ヴァイオリン)、ヘレナ・ベイリー (ヴィオラ)、そしてピーター・マイヤーズ (チェロ) は2年連続で選ばれました。また、同行カメラマンも公募し、審査を経て、鈴木忍が同行しました。2010年12月にラオスの学校や子ども病院・児童施設など18ヶ所を訪問し、子どもや一般市民も含め約4,000名が参加しました。



Photos: Shinobu Suzuki



■ 訪問先一覧 (2010年)

12月21日(火)	ビエンチャン市	国立大学附属サティット小学校 セタティラート病院
12月22日(水)	ルアンパバーン市	孤児院学校 ルアンパバーン こども文化センター
12月23日(木)	ティンソム村 ムアンカイ村	ティンソム村小学校 ムアンカイ小学校
12月24日(金)	ルアンパバーン市	少数民族学校 SOS スクール ルアンパバーン校 SOS スクール ビエンチャン校
12月25日(土)	ビエンチャン市	国立リハビリセンター (NRC) 内 視聴覚障害者学校 NRC 内クラスター爆弾関係展示施設 (COPE)
12月26日(日)	ビエンチャン市	子ども教育開発センター (CEC) NPO 法人ラオスのこども 図書館 武道センター
12月27日(月)	ウドムサイ村 バームアン村	ターバート中学高校 パーシン小学校
12月28日(火)	ビエンチャン市	トンカンカム小学校 国立音楽舞蹈学校
12月29日(水)	ビエンチャン市	ビエンチャン・ユース・センター

■ 公演回数

計21回 (18ヶ所)	訪問コンサート	20回 (17ヶ所)
	一般向け無料コンサート	1回 (1ヶ所)

■ 活動報告コンサート

2011年6月3日(金)	ザ・フェニックスホール (大阪)
2011年6月6日(月)	王子ホール (東京)



Photos: Shinobu Suzuki

第5回ICEPラオス/日本 参加メンバー



Photo: Timothy Greenfield-Sanders

五嶋みどり (Violin) Midori

11歳でニューヨーク・フィルとの共演でデビュー以来、世界の著名音楽家と共演を重ねる。演奏活動だけではなく、音楽を通じた地域密着型の社会貢献活動をアメリカ、日本、アジア各国で積極的に行っている。04年より南カリフォルニア大学ソーントン音楽学校にて教鞭をとる。楽器は、社団法人林原共済会より終身貸与された、ガルネリ・デル・ジェス「エクス・フーベルマン」を使用している。07年より国連平和大使。
公式サイト: <http://www.gotomidori.com/>



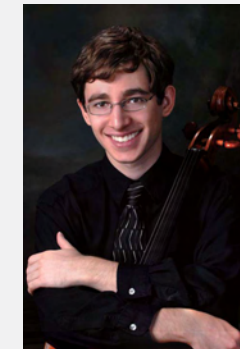
ティエンシン・シンディー・ウー (Violin) Tien-Hsin Cindy Wu

台湾出身。アジアのみならずアメリカ・ヨーロッパで幅広く活躍し、ロシア国立交響楽団、国立台湾交響楽団との共演ではソリストを務めた。ゲイリー・グラフマン、ゲイリー・ホフマン、ガルネリ弦楽四重奏団、東京クワルテットらと、リンカーンセンターのアリス・タリー・ホールなどの有名なホールにて共演している。現在、南カリフォルニア大学ソーントン音楽学校非常勤講師。



ヘレナ・ベイリー (Viola) Helena Baillie

イギリス出身。カーティス音楽院を卒業。08年ニューヨークでのリサイタルデビューが絶賛され、その後ピンカス・ズーカーマンやボザール・トリオらと共演。カーネギーホールでのシュナイターシリーズにも出演し、アメリカやヨーロッパ各地でリサイタルを行う。03年ライオネル・ターティス国際ヴィオラ・コンクール入賞、04年ミュンヘン国際コンクール受賞をはじめ、多数の受賞歴がある。



ピーター・マイヤーズ (Cello) Peter Myers

アメリカ出身。コルバーン音楽学院を経て、南カリフォルニア大学にて修士号を取得。室内楽では、08年大阪国際室内楽コンクールで第2位に入賞、09年ハンブルク国際室内楽コンクールでは優勝。演奏活動のほか、ヴィオラ奏者キム・カシュカシヤンのヴィオラとパーカッションのための委嘱作品を手がけるなど、作曲家としても活躍の場を広げている。ICEPへは09年のモンゴルに引き続き2回目の参加。

障がいを持つ子どもたちに新たな自己表現の機会を

音楽大学の学生や卒業生の楽器指導ボランティアが特別支援学校3校の授業や部活動に参加し、1年を通して継続的に子どもたちに楽器指導を行いました。この活動には約70名の生徒、教職員、指導ボランティアが参加しました。

また、五嶋みどりとカルテットのメンバーも授業を見学し、指導にも参加しました。

■ プログラム参加校

神奈川県立麻生養護学校 高等部 表現支援コース音楽グループ
筑波大学附属桐が丘特別支援学校 バンド部
横浜国立大学教育人間科学部附属特別支援学校 音楽部

ヴァイオリン、フルートを指導
打楽器、クラリネット、トランペットを指導
サクソフォーン、打楽器を指導

■ 賛同団体

旭川荘ミュージックアカデミー

■ 2010年度 楽器指導ボランティア

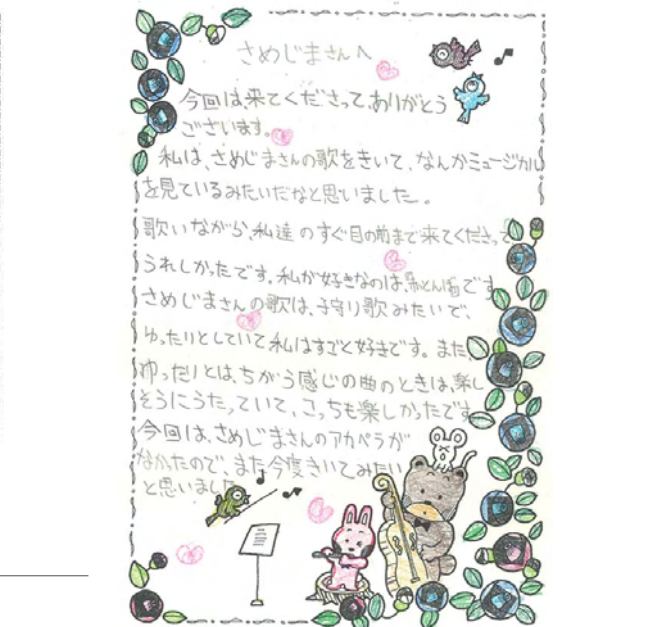
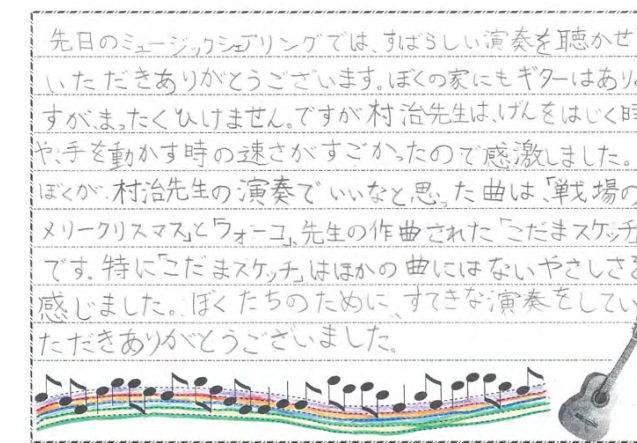
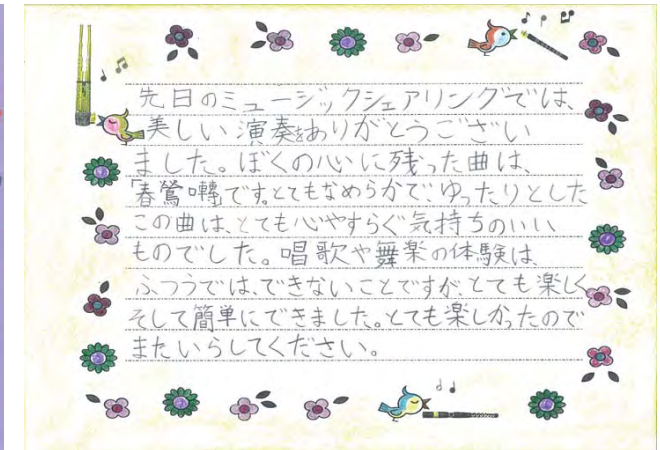
ヴァイオリン
フルート
クラリネット
サクソフォーン
トランペット
打楽器

尾崎羽奈、早川さくら、牧夏子、市川真未
多久潤一郎、齋藤久美子、昭和音楽大学学生ボランティア
野沢和弘、佐藤友美
深澤智美、角口圭都、山本直人
只友佑季、藤代佳万
窪田健志、鈴木亜由美、若鍋久美子、清田裕里江、岩下美香



おたよりやメッセージ

事務局には、コンサートに参加したたくさんの子もたちから、おたよりやメッセージが届けられます。その一部をご紹介します。



楽器指導ボランティアより

尾崎羽奈さん (ヴァイオリン)



尾崎さんはプログラムの初年度から参加してくれているボランティア。皆の信頼も厚いベテランです。

指導ボランティアの活動は早くも6年目に入りました。昨年度目立ってきた問題点として、演奏するフォームが大きく乱れたまま定着してしまう、ということです。生徒たちにはさまざまな障がいがあるゆえに、正しいフォームを習得させることは大変難しく、初年度からの課題でありました。そのような状況を改善すべく、本年度はタオル等を使って、姿勢矯正具の研究に取り組んでみました。彼らにとって、矯正されることや不快なものを身体につけることには抵抗があるようなので個人差がありますが、ある程度の効果は得ています。道具の活用と相まって、より充実した音楽体験の場となることを願っています。

若鍋久美子さん (打楽器)

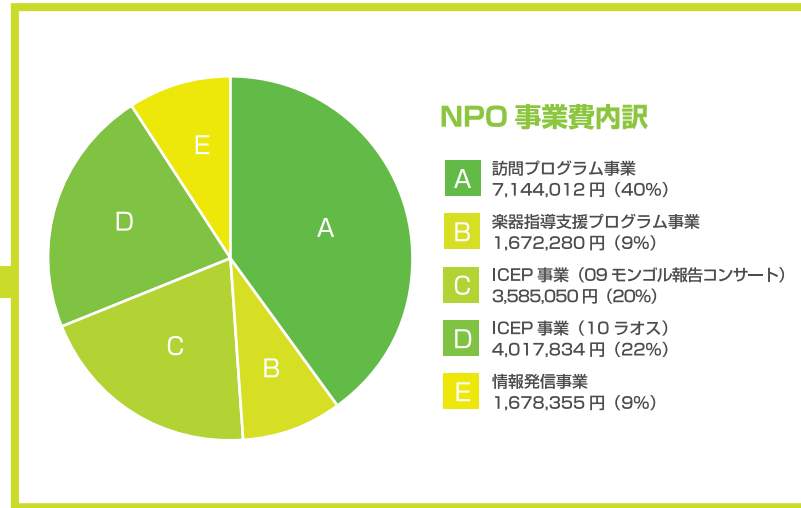


若鍋さんはパーカッションの指導ボランティア。2010年度は2校を担当して頂きました。

2010年度の一番の成果は「アンサンブルできた」ということです。「音でコミュニケーションを取る」ということは、音楽の醍醐味であり、快感であり、そして難しい部分でもあります。それを、このプログラムが開始して以来、初めて感じる事ができました。誰か上手な子がいる、というのとはまた違って、みんなが聴きあって音を共有できているのがこちらにも伝わってくるのです。みんなの息がピタッと合うような演奏ができた時にはハイタッチして喜び合う場面もありました。新年度には新しい生徒さんたちが入部してきます。どんな色のアンサンブルになるかとても楽しみです。

2010年度（第9期）決算報告 2010年4月～2011年3月

収入合計	21,687,020円
一般寄付	13,427,753円
企業協賛寄付	2,300,000円
受取助成金	3,588,625円
NPO事業収入 (ICEP報告コンサートチケット他)	2,369,238円
その他(利息収入)	1,404円
支出合計	25,752,568円
NPO事業費	18,097,531円
人件費	682,450円
地代家賃	2,145,330円
事務管理費	4,827,257円
当期収支差額	△4,065,548円
前期繰越収支差額	12,734,748円
次期繰越収支差額	8,669,200円



寄付者一覧 第9期 (2010年4月～2011年3月)

【寄付個人】

赤塚 久男、安斎 文彦、安藤 貴江、EASTAREGG、井岡 佳代、池田 君代、池田 みどり、石橋 真理子、板垣 恵一、板野 美佐子、伊藤 はるみ、伊藤 靖子、井上 武芳、岩瀬 由佳、上野 俊子、ウクレレの大好きな仲間ブルメリア、海野 晋、江草 安彦、海老澤 祥司、海老原 麻美子、遠藤 景子、岡安 玲、奥 忍、小山内 美江子、小田島 理恵子、小野 理恵、勝本 久美子、加藤 登志子、神村 定雄、神山 妙子、河原 幸子、菊池 明郎、木崎 美江子、衣笠 智恵子、黒住 宗晴、光田 菜央子、小林 伴行・登志子、小堀 貴美子、近藤 綾・碧、近藤 和義、近藤 豊子、佐伯 有紀子、佐藤 幸示、更谷 啓治、塩崎 純之助・正義・竜二、渋川 健太郎、渋谷区立常盤松小学校卒業生父兄、島 静一・優子、嶋田 さをり、島村 葉子、菅原 真弓、杉浦 芳章、鈴木 京子、高橋 順三、東部 正巳、徳岡 卓樹、戸口 文男、都甲 文子、中嶋 由直、長濱 隆、西高辻 信宏、西村 裕子、野口 文雄、野崎 憲司、橋本 英三、橋本 龍哉・美沙子、久石 譲、平田 梯子、藤本 裕子、古田 浩太郎、古田 陽子、星野 曜子、堀田 剛生、松井 陽子、松尾 正弘、松田 守隆、宮崎 麻紀子、美安 達子、深山 知久、宗次 徳二、望月 廣一、矢後 秀樹、柳田 庸子、吉田 清一、渡辺 栄子

【寄付法人・団体】

麻の会、大阪市立塚本小学校、大阪市立三津屋小学校、大阪星光学院、花王株式会社、学習院初等科管弦楽部父母会、キッコーマン株式会社、株式会社京ごぶくふじも登、銀座 E-ジュエル、国際紙パルプ商事株式会社、国際石油開発帝石株式会社、佐野市立葛生小学校、株式会社小学館、新生紙パルプ商事株式会社、有限会社鈴木弦楽器、損保ジャパン日本興亜管弦楽団、チャリティ・プラットフォーム、東京音楽大学、なかむら音楽振興会、日本紙通商株式会社、日本紙パルプ商事株式会社、特定非営利活動法人日本口唇口蓋裂協会、日本製紙株式会社、医療法人古田医院、Boston School of Music、三井石油開発株式会社、三谷商事株式会社、武蔵野東小学校

【助成】

- ・訪問プログラムへの助成／財団法人日本児童教育振興財団
- ・楽器指導支援プログラムへの助成／財団法人東京メソニック協会
- ・ICEP への助成／Asian Cultural Council、独立行政法人国際交流基金、在ラオスアメリカ大使館
- ・活動助成認定／公益社団法人企業メセナ協議会

【協力】

国連開発計画 (UNDP) ラオス事務所、沢井箏曲院、昭和音楽大学、有限会社鈴木弦楽器、東京善意銀行、中嶋和楽器店、認定特定非営利活動法人難民を助ける会、特定非営利活動法人日本口唇口蓋裂協会、HASHI STUDIO、ミュージックエス、認定特定非営利活動法人ラオスのこども、株式会社オフィス GOTO

(順不同、敬称略)

* その他多くの匿名のご寄付、ご支援を頂戴しております。

ミュージック・シェアリングの活動は、皆様からのご寄付により運営されています。

1993 年以来、心に響く生の音楽を成長過程の子どもたちに届けることができますのも、ひとえに皆様からの無償のご支援があつてのことと心よりお礼申し上げます。

今後ともミュージック・シェアリングの活動にお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご寄付頂いた皆様には、年次報告書をお届けします。また、ご芳名、法人・団体名を印刷物、ホームページに掲載しています。(掲載を希望されない方はご一報ください。)

寄付方法

■ 企業メセナ協議会を通じた寄付

ミュージック・シェアリングでは社団法人企業メセナ協議会より助成認定を得ています。

企業メセナ協議会を通じてご寄付を頂くと、「助成金」として企業メセナ協議会よりミュージック・シェアリングへ全額交付されます。また、税制上の優遇措置の対象となり、寄付金控除をお受け頂くことができます。皆様のお手元には、企業メセナ協議会より振込先等を記載した請求書が郵送されますので、請求書記載の口座にお振り込みください。後日、メセナ協議会より寄付金控除の対象となる領収証が郵送されます。

* メセナ協議会をご利用頂けるのは、個人で1万円以上、法人で5万円以上のご寄付となっております。

ご希望の方は、事務局 03-3261-1855 までお電話頂くか、ホームページ (<http://www.musicsharing.jp/>) の「ご支援・ご寄付のお願い」ページよりお申し込みください。

■ 郵便振替による寄付

ミュージック・シェアリング専用の払込取扱票または郵便局備え付けの払込取扱票をご利用の上、下記口座までお振り込みください。

口座番号：00160-4-568984

口座名義：特定非営利活動法人ミュージック・シェアリング

* ミュージック・シェアリング専用の払込取扱票をご希望の方は郵送先をご連絡ください。

* ご芳名掲載を希望されない方は払込取扱票の通信欄にご記入ください。

* 郵便振替によるご寄付は寄付金控除の対象になりませんのでご了承ください。

■ 銀行振込による寄付

ミュージック・シェアリングへご連絡の上、下記口座までお振り込みください。

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：0ー九 (ゼロイチキョウ) 店

口座番号：当座 0568984

口座名義：特定非営利活動法人ミュージック・シェアリング

* 振込人確定の為、必ず事前に事務局へご連絡ください。

* お振り込みの前にご芳名、ご住所、ご芳名掲載の可否をお知らせください。

* 銀行振込によるご寄付は寄付金控除の対象になりませんのでご了承ください。

■ クレジットカードによる寄付

ホームページ (<http://www.musicsharing.jp/>) の「ご支援・ご寄付のお願い」ページより、クレジットカード決済のページにお進みください。

ご利用頂けるクレジットカードは VISA カードとマスターカードです。

* クレジットカードによるご寄付は寄付金控除の対象にはなりませんのでご了承ください。

* この決済は、日本財団が提供しているカンバン・ペイメントのシステムを利用しています。